

**名古屋大学大学院生命農学研究科
附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド（附属農場）
「農場講演会」のお知らせ**

名古屋大学大学院生命農学研究科附属フィールド科学教育研究センター東郷フィールド（附属農場）では、地域貢献事業の一環として、以下の講演会を開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

第2回 10月25日（土） 午後2時00分～3時30分

「イネの穂のかたちはどう決まる？ ～お米の実りを左右する遺伝子のひみつ～」

講師 縣 歩美 先生（名古屋大学大学院生命農学研究科）

イネにも個性がある！？

実は、イネの「穂（ほ）」のかたちはいろいろあって、その違いが、お米のとれ方＝収穫量に大きく関わっています。本講演では、「どうしてイネの穂のかたちが違うの？」「その仕組みは？」といった疑問を、遺伝子の働きから探っていきます。お米の実りを左右する“遺伝子のひみつ”、そして未来のイネ作りにも繋がる研究について、楽しくお話しします！

場所：名古屋大学東郷フィールド 農業館

〒470-0198 愛知郡東郷町大字諸輪字畑尻 94 名古屋大学東郷フィールド（駐車場あり）

<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/~u-farm/>

参加費：無料（申し込み不要）

主催：名古屋大学大学院生命農学研究科

問い合わせ先：東郷フィールド事務室

電話：0561-37-0200

メール：field-c@t.thers.ac.jp

今年度の農場講演会

第1回 7月31日（木）

「シロアリが築く朽木の中の王国：化学物質を介した情報伝達を基盤とした社会」

講師 三高 雄希 先生（名古屋大学大学院生命農学研究科）